

**国境をこえる花火** 1987年8月 ベルリン市制750周年祭典

「温故知新」や「伝統は革新の連続」という言葉があるように、昔からのことを学び守りつつ、新しい挑戦をする大切さや楽しさが、この美しい花火のエピソードから伝わってきます。

**天空の冠** 1964年9月 富士山レーダー完成

5年生の理科では気象についての学習が始まります。国土に多くの被害をもたらす台風は気象予報の大きなポイントでした。日本がどのように気象観測に取り組んできたのかへの興味が深まるお話です。

**ユーカラ うたを守った少女** 1923年8月 『アイヌ神謡集』出版

国語の学習では古典や文語調の文章も紹介されます。ユーカラのような、語りつぐ文章の美しさにもぜひ触れて欲しいと思います。

**よみがえった命の海** 1973年3月 水俣病、原告勝訴判決

社会科で学習する「生活と環境」では、水俣病についても取り上げられます。いまや環境モデル都市となった水俣市の背景には多くの人の苦難や努力がありました。

**オセロ 一発逆転** 1973年4月 オセロ発売

多くの子どもたち（大人も！）が電子系ゲームに夢中！ 対面式の電子系ゲームもありますが、オセロや囲碁・将棋などボードゲームの楽しさは、盤をはさんで誰とでもリアルに対面できることでしょう。

**ソーラーカー、大地を走る** 2012年9月 東海大学チーム、ソーラーカー国際レース五連覇

社会科で学ぶ「日本の工業製品」、その筆頭は自動車産業です。現在は各社とも環境に配慮した自動車を研究しています。太陽エネルギーもこれからさらに注目をあびていくはずですよ。

**戦火をのがれた四十万冊** 1945年5月 日比谷図書館消失

図書館に行き、読書に親しむことは、1年生から全学年にわたって国語教科書で取り上げられています。図書館に本が並んでいるのは当たり前ではない時代や場所にも、思いを馳せてほしいと思います。

**中国の砂漠を緑に変える** 2001年12月 ゴビ砂漠植林三百万本達成

国土保全と森林について学ぶのも5年生の社会科です。なぜ木を植えると土地が豊かになるのか、この中国の砂漠の例でわかりやすく理解できます。

**震災の夜、とどけられた新聞** 1995年1月 阪神・淡路大震災

社会科の「情報化社会」の単元では、新聞や放送などについて学びます。記事を書く人、写真を撮る人、紙面を作る人、印刷する人、届ける人。多くの人の連携で私たちの手元に情報が届けられます。

**農家のフェアブル**

1995年6月 神奈川県天敵利用研究会スタート

農業や水産業を学ぶのも5年生の社会科です。国民の食糧を支えるだけでなく、石川さんのトマト作りのように、自然環境と農水産業は深い関わりを持っていることも学習内容に盛り込まれています。

**知ってる？ トイレのひみつ** 1980年6月 ウォシュレット発売

学校でトイレに行くのは恥ずかしい？でもトイレの話を堂々とできればそんな気持ちは吹き飛ぶかも！

**子どもに自由を！** 1995年4月 フリー・ザ・チルドレン設立

高学年になると、平和な日本とはまったく違う世界の人々について考える想像力が身に付いてきます。子どもの権利条約や人権問題への調べ学習にも発展可能なお話です。